

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	BRIDGE 3		
○保護者評価実施期間	令和7年11月1日		～ 令和7年11月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	49名	(回答者数) 36名
○従業者評価実施期間	令和7年11月1日		～ 令和7年11月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月13日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどもの特性等を理解し、一人一人の課題意識したを専門性のある支援行っている。	定期的にかンファレンスを行っているのと共に、その時にあったことの共有と対応を話し合いアプローチしています。	アプローチした内容の結果を、タイムリーに情報共有していくと共に、次へのステップも迅速に考えおこなっていきます。
2	バラエティーに富んだイベントを行っている。	様々な経験が出来るように、内容が同じ様なものにならないよう工夫しています。また、イベントごとに成長へのアプローチの見立てを考えて保護者様にお伝えし、取り組んでいます。	経験したことの無い、またはこれからの成長に少しでもお役にたてる内容に取り組んでいきます。
3	『来たいBRIDGE 3』、『寄り添ったBRIDGE 3』	子どもたちとの関係性をしっかりとした物にしていき、話せる雰囲気作りをお子さまも保護者様の両方に対して作っています。	より一層お話しが出来るよう、保護会や職員と何気ないお話し出来るお時間を作っていけるよう、取り組んでいます。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会など、情報交換と開けた場所の時間や機会がまだまだ少ない。	検討してはいるが、時間と場所のご提供が難しいのが要因となつていると思います。	親子参加のイベント等を増やしつつ、面談等を必要な時など迅速に行えるよう努力していく。
2	非常時の対応について、周知が行き届いていない。	各マニュアルの掲示や避難訓練等は行っているが、ご理解とご納得いただけていない状態にあると思います。	再度、開示やお知らせに関して、分かりやすくご理解がいただきやすいよう、様々媒体を使ってお知らせしていきたいと思ひます。また、マニュアル等もう少し簡単に手の届く場所での公表をしいきます。
3			